## AOZA 原料(カタクチイワシ)産地変更のお知らせ

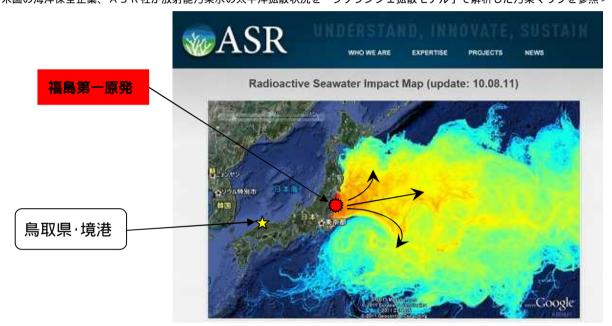
平素は AOZA をご愛飲いただき誠にありがとうございます。

さて、昨年より皆様にはご案内をさせていただいておりましたが、東日本大震災後の原発事故による 放射性物質の脅威を避けるために、AOZAの原料であるカタクチイワシの仕入れ先をこの度、千葉県銚 子港から鳥取県境港へ変更いたします。

港(鳥取県境港)の選定根拠は以下の通りです。

三陸沖より、なるべく遠くの海であること

海の放射能汚染マップ(以下ご参照)で汚染のない海(海流、産卵海域からの系群も考慮)
< 米国の海洋保全企業、ASR社が放射能汚染水の太平洋拡散状況を「ラグランジェ拡散モデル」で解析した汚染マップを参照>



安全と考えられる境港のイワシを使用する上でも、弊社としては念には念を入れ、徹底した放射性物質の検査も行うこととし、放射性物質が不検出のもののみを AOZA の原料とします。

放射性物質の検査においては、通常の検査項目である「ヨウ素 131」「セシウム 134・137」に加え、「ストロンチウム 90・89」も検査いたします。

また、商品をお送りする際には「放射性物質の検査表」も同梱させていただきます。

我々社員そして社員家族も AOZA の"いち消費者"ですので、消費者代表としても、そして当然 AOZA メーカーとしても「安心・安全」で「高品質」な AOZA をお届けさせていただくために、製造工程における全ての過程を、さらに徹底してまいります。

平成 24 年 3 月 21 日受注分から、鳥取県・境港産のカタクチイワシを使用した AOZA になります。

引き続き、どうぞご安心して AOZA をお召し上がりください。

平成 24 年 3 月 21 日